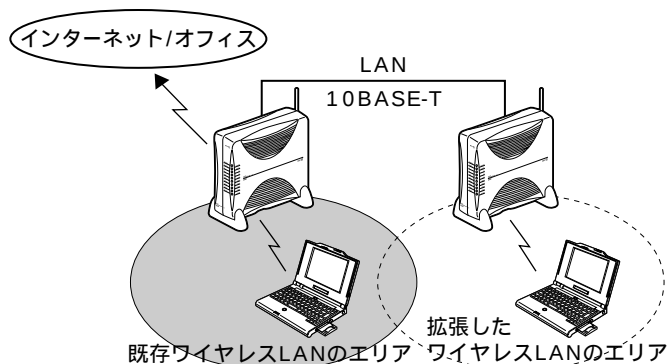


ローミングの設定について

本商品（FT3000R-AP）をLAN上に追加して、ワイヤレスLANのエリア（無線通信可能な範囲）を拡張することが可能です。

ESSIDの設定で、複数のワイヤレスLANエリアを同一のワイヤレスLANのエリア（ローミング）として運用したり、それぞれ別々のワイヤレスLANとして運用することができます。



追加するFT3000R-APとローミングを行うFT3000-STを挿入したパソコンで、設定を変更する必要があります。

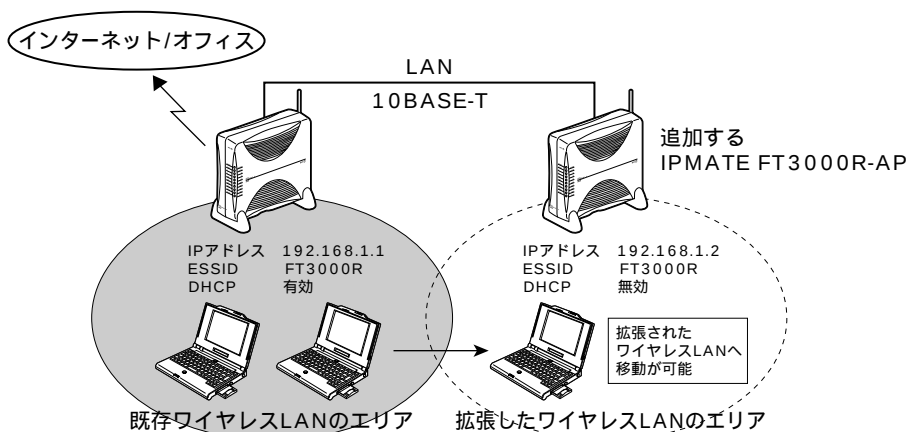
■ 設定例

- FT3000R-APをLAN上に追加してローミングする場合

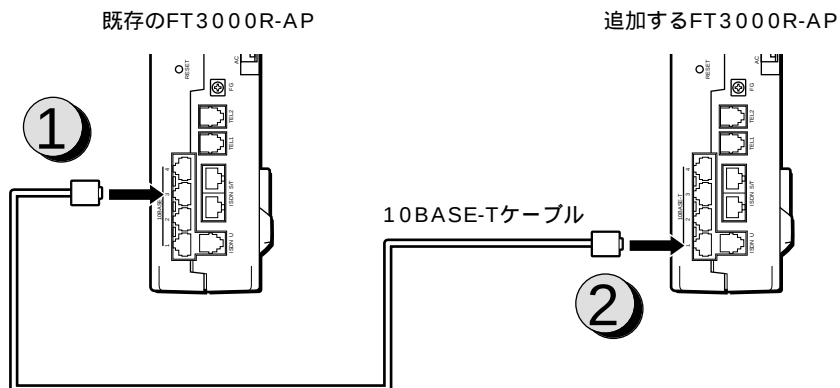
追加するFT3000R-APに既存LAN内のIPアドレスを設定し、DHCP機能を無効とします。

「IPMATE FT3000R-AP 取扱説明書」(P80～81)を参照してください。

ESSIDは既存LANの値と合わせてください。

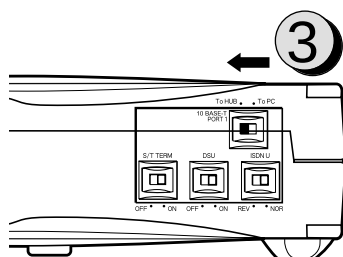


■ ローミング時の接続例



1 既存のFT3000R-APの10BASE-T PORT (2～4のいずれか) に、追加するFT3000R-APの10BASE-Tケーブルを差込みます。

2 既存のFT3000R-APの10BASE-T PORTからのケーブルは、必ず追加するFT3000R-APの10BASE-T PORT1に差込みます。



3 追加するFT3000R-APの10BASE-T PORT1の設定を「To HUB」側にします。

STOP お願い

FT3000R-APを設置するときは、FT3000R-AP間の距離を3 m以上離してください。